

## シンガポールにおける在宅介護助成金（1/2）




- シンガポールでは、国民と永住者のために長期介護費用をサポートするための助成金がある。具体的には、在宅で要介護者が生活するために必要な器具や機器購入のための助成金である。



### Seniors' Mobility and Enabling Fund

- AICによって設立されたシニア・モビリティ・アンド・イネーブリングファンド（SMF）は、60歳以上の以下を必要とするシンガポール市民に補助金を提供する。  
  
【移動性を高めるための支援機器】  
基本的な車椅子、ベビーカー、便器、シャワーチェア、老人用椅子、補聴器、病院用ベッド、電動車椅子、スクーター、圧力リリーフクッション、圧力リリーフマットレス、眼鏡、歩行補助器具、吸引ポンプ、移送ボード、酸素濃縮器などの他の特別な機器  
  
【その他在宅医療用品・サービス】  
大人用おむつ、カテーテルとカテーテルセット、ミルクフィード、鼻腔チューブ、pH指示薬テストストリップ、増粘剤、創傷被覆材、保健省が資金提供するホスピスケアセンター・高齢者ケアセンター・透析センターへの専門輸送サービス
- この助成金は、シンガポールの高齢者に対し、移動に必要な機器と設備、そして自宅で自立した生活を続けることができるように包括的な支援を提供する。
- 助成額は作業療法士による介護認定評価の結果に基づいて決定される。一般的には費用の最大90%、あるいは購入品助成上限額の90%のどちらか低い方が助成額とされる。

## シンガポールにおける在宅介護助成金（2/2）

 <p>Home Caregiving Grant</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2019年10月在宅介護助成金（Home Caregiving Grant : HCG）制度が開始された。地域での高齢者介護や介護者支援サービスの費用や外国人家事労働者（FDW）の雇用などの介護費用を負担するために使用できる。これにより高齢者の家族がより柔軟に活用できるようになった。</li> <li>● HCGは、シンガポール市民及びシンガポールに居住する永住者への月額200ドルの現金支払いであり、家族が中等度から重度の障害を持つ人のケアをするのに役立つ。</li> </ul>
 <p>HOUSING &amp; DEVELOPMENT BOARD</p> <p>Enhancement For Active Seniors</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アクティブシニア向けエンハンスメント（Enhancement For Active Seniors : EASE）は、住宅開発庁公団アパート内の住宅改修をサポートし、高齢者にとってより安全で快適な環境を提供する。</li> <li>● 転倒防止の滑り止めの床処理・手すり・傾斜路などの設置等、住宅改造費用の最大95%を補助金で支給する。</li> </ul>
 <p>Assistive Technology Fund</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 支援技術基金（Assistive Technology Fund : ATF）は、障害者（PWD）の自立生活を支援するために設立され、年齢に関係なくシンガポール市民と永住者に適用される。</li> <li>● 家計の収入に応じ、補助金は40,000ドルの生涯上限を条件とし、支援技術デバイスの購入費用の90%をカバーすることを目的としている。</li> <li>● ATFは、車椅子や補聴器などのデバイスの取得・交換・アップグレード・修理に使用が可能。デバイスは、教育・トレーニング・雇用・治療・リハビリ・日常生活における自立のために使用する必要がある。なお、医療機器と消耗品はATFの対象外となっている。</li> </ul>